（様式1： 基本情報）　**※申請書中の青字は申請時に削除してください。**

（琉球大学研究推進機構・沖縄銀行）

**令和６年度　産学金地域・企業ニーズ解決型共同研究助成事業**

**申請書**

**1. 基本情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **課題名** |  | | |
| **課題概要** | ※ 当該研究開発課題の概要を記載してください。  ※ 図、表の使用は不可です。 | | |
| **分　野** |  | **ＴＲＬ** |  |
| **種　別** | □技術・アイディアを創る  ※ 応募する種別を選択してください。  □技術・アイディアを活かす（単年度）  □技術・アイディアを活かす（二年度） | | |

**2. 申請者情報**

1. 研究者情報

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **所属**  **部局等**  **学科名** |  | | | |
| **研究者**  **氏名** |  | **研究者**  **フリガナ** | |  |
| **役職** |  |  | |  |
| **TEL** |  | **FAX** |  | |
| **e-mail** |  | | | |

　② 企業等の研究開発関係者情報注（非公開）

※ 相手機関の数に合わせて、下記の太枠部分は増やしていただいて構いません。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **企業等名** |  | | | | |
| **連絡担当者氏名** |  | | **フリガナ** | |  |
| **所属部署** |  | | **役職** | |  |
| **郵便番号** |  | **住所** |  | | |
| **TEL** |  | | **FAX** |  | |
| **e-mail** |  | | | | |

　注　ここで記載された情報は「様式2」の「地域・企業ニーズ等」とともに非公開です。

（様式2）

**研究開発課題の内容**

**Ⅰ. 申請課題の内容**

※ Ⅰ～Ⅳについて、3枚（A4）程度でまとめてください。

1）地域・企業ニーズ等の詳細

※　本申請において**地域・企業ニーズ等の概要等を具体的に**記載してください。

（ここで記載いただく情報は公開しませんが、本機構内で活用させていただくことがあります）。

2）地域・企業ニーズ等の解決並びに活用に資することが見込まれる大学の研究成果

※ 地域・企業ニーズ等を解決ならびに活用する可能性が見込まれる大学の研究成果（本申請による研究開発の基礎となる大学シーズ）を具体的に記載してください。

※ 研究成果がどのように地域・企業ニーズ解決に資するのか記載してください。

　3）技術成熟度レベル（Technology readiness level = TRL）で表す研究成果の現段階

※ 技術・アイディアを創る（TRL1-2）、技術・アイディアを活かす（TRL3-6）。事業化や社会実装をゴール（TRL 9）と考えた時、現状は説得力をもって説明されているかを評価します。レベルの数字自体は評価の優劣には関係しません。

※ 学会発表、論文、知的財産、その他公表されている主な成果を記載してください。

4）他の支援事業への提案状況

　　　□　有（事業名：　　　　　　　　　　/採択結果通知(予定)日：　　　　　）

□　無

　5）実施中（または予定）の受託・共同研究

※ 申請と同テーマにて実施中（又は実施予定）の受託・共同研究（契約ベース）があれば、記載してください。

※ 研究の段階を鑑みて、本事業での支援が必要かどうか判断いたします。

　　　　題　目　等：　　　　　（プロジェクトコード：　　）

　　　相手先機関：

**Ⅱ.申請課題の事業化計画**

1) 製品・サービスのイメージ

※ 製品・サービス等内容（実現しようとする製品・サービスのイメージを記載してください。）

※ 想定されるターゲットやどのようなニーズにより利用する製品・サービスなのか記載して下さい。

※ 今後、考えられる潜在的なニーズがあれば記載して下さい。

2) 製品・サービスの新規性、優位性及び有用性（連携企業と十分ご相談ください。）

※ 製品・サービスの想定される市場規模、類似・競合する他者の製品やサービスとの比較、地域社会への貢献度（ソーシャルインパクト）について記載ください。

3) 事業化までのロードマップ

※ Ⅰ3）における技術成熟度レベルから、どのような段階を踏み、どのような役割分担で事業化を達成するのか、ロードマップを別添Ａ４版１頁に図でまとめて説明してください。（本事業期間を超えても問題ありません。）

**Ⅲ.事業期間内における目標と実施内容**

　研究開発期間で達成しようとする研究開発目標及び内容について記載してください。

1）目標

※ 地域・企業ニーズ等解決ならびに活用の可能性が判断できる事項を明示した目標を設定し、記載してください。

このとき、評価解析すべき実験データの概要を定量的な数値（実験データ）、満たすべき性能（機能、精度、

信頼性など具体的に）をあわせて示してください。

2）実施内容

※ 研究代表者、連携企業（団体）がそれぞれ何を行い、上記目標をどのように達成するのかを記載してください。

※ 申請課題で実施する研究開発内容を、目標達成のための問題点とその解決策に言及しつつ記載してください。

※ 問題点に関しては、解決できなかった場合に目標の達成が左右されることになるポイントを抽出して記載してください。

※ 解決策には、その方法により目標が達成できることが理解できるよう、現状と目標を対比して記載してください。

※ 企業に再委託等する場合は、企業における実施内容（再委託の内容）等についても記載してください。

**Ⅳ. 実施体制**

※ 適宜列を増やして関連する機関を記載ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **所属機関･部署･役職** | **本課題において担当する内容** |
|  | ××大学  大学院△△研究科　教授 | 例）研究責任者  例）～の分析 |
|  | 株式会社　□□  ○○研究センター | 例）～の試作と評価 |

（様式3）

**積　　算　　書**

研究開発費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **費目** | | **金額**  **（千円）** | **主な使途**（注５） |
| **直**  **接**  **経**  **費** | **物品費（消耗品費）** | 0,000 | ・分析用サンプル購入費  （サンプル○○）\*,000円×\*\*個＝\*\*,000円  （サンプル××）\*,000円×\*\*個＝\*\*,000円 |
| **機械装置費（備品）**  （注１） | 0,000 |  |
| **旅費** | 0,000 | ・研究調査・情報収集  （東京-沖縄）\*\*,000円×#人×#回＝\*\*0,000円  （大阪-沖縄）\*\*,000円×#人×#回＝\*\*0,000円 |
| **人件費**（注２） | 0,000 | ・臨時雇上  000円×\*\*時間×\*人＝\*\*0,000円 |
| **その他（外注費）**  （注３） | 0,000 | ・  ・ |
| **その他（その他経費）** | 0,000 | ・  ・ |
| **小計** | 0,000 | --- |
|  |  |  |  |
| **再委託費**（注４） | |  |  |
| **合 計** | | 0,000 | --- |

**（注1） 機械装置（備品）は、理由書（任意様式）を提出してください。**

（注2） 研究補助等の学生等の臨時雇上。

（注3） 研究開発に直接必要なデータ分析等の請負業務を仕様書に基づいて第三者に業務を実施させる（外注する）際の経費　　を記載してください。

（注4） 申請者より別の研究機関へ研究の再委託を実施するための経費です。企業への研究開発の支出がある場合は本項目で　　計上して下さい。

（注5） 各項目全て千円未満の端数が発生した場合は、切り捨てて千円単位で記載してください。